


第 2 種電気工事士免状交付申請

(1)	第 2 種電気工事士免状交付申請書（申請者の押印不要）	
(2)	（第 2 種電気工事士試験合格者の場合） 第 2 種電気工事士試験結果通知書(はがき)の原本	
(3)	（養成施設修了者の場合） 養成施設修了証明書	
(4)	写真 1 枚 （申請書提出前 6 か月以内に撮影した縦 4 c m、横 3 c m（無背景・無帽）のもの。裏面に氏名を記入してください。）	
(5)	<p>手数料 5, 3 0 0 円（現金不可）</p> <p>支払い方法：手数料納付システム</p> <p>※手数料納付システムは、コンビニエンスストアや W E B 上でのクレジットカードによる納付が可能です。 右 Q R コードの県 H P 内に設定したリンクから支払いサイトにアクセスしてください。</p>	<p>手数料納付システム (県 H P)</p> 
(6)	<p>本人確認書類 (官公庁が発行する【氏名・生年月日・住所】の 3 点の記載がある書類の写し) 例：住民票・運転免許証・マイナンバーカード・障がい者手帳 ※有効期限があるものは期限内に限ります。 ※有効期限がないものは発行後 6 か月以内のもの。 ※パスポートなど手書きで記載されている書類は不可。</p>	

※ 申請方法は、郵送（簡易書留推奨）および電子申請が可能です。

※ 電気工事業の開業について

免状を取得しただけでは、電気工事の事業は出来ません。（下請けも含む）

電気工事業法に基づいて、電気工事業者の登録等が必要となります。また、登録電気工事業者（みなし登録電気工事業者含む）での 3 年以上の一般用電気工作物に係る電気工事の実務経験等が必要となります。詳しくは、窓口へお問い合わせください。

様式第 2（第 6 条関係）

<p>電気工事士免状交付申請書</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>福井県知事殿</p> <p style="text-align: center;">〒</p> <p style="text-align: center;">申請者 住 所 _____</p> <p style="text-align: center;">(フリガナ)</p> <p style="text-align: center;">氏 名 _____</p> <p style="text-align: center;">生年月日 (和暦) _____ 年 月 日生</p> <p style="text-align: center;">電話番号 _____</p> <p>電気工事士法第 4 条第 2 項の規定により第二種電気工事士免状の交付を受けたいので、次のとおり申請します。</p>	
<p>◎電気工事士免状を受ける資格</p>	<p>1 第一種電気工事士試験に合格し、かつ、実務経験を有する</p> <p>2 第二種電気工事士試験合格</p> <p>3 養成施設修了</p> <p>4 認定</p>
<p>※ 受 付 欄</p>	<p>※ 経 過 欄</p>
<p style="text-align: center;">写真</p> <p style="text-align: center;">4 cm x 3 cm</p>	

（備考）

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 ◎印欄には、該当する事項を○で囲み、これを証明する書類を添付すること。
- 3 ※印欄には、記入しないこと。
- 4 この申請書には、写真（この申請書提出前 6 月以内に撮影した縦 4 センチメートル、横 3 センチメートルのもので、裏面に氏名を記入すること。） 1 枚を添付すること。

収納証明書類

免状郵送先住所
※申請者住所と異なる場合のみ記入

【申込番号】（手数料納付システム利用時に記入）

				－					－				
--	--	--	--	---	--	--	--	--	---	--	--	--	--